









か、此の力強い數語に過ぎ  
ませんでした

○將軍は實に敏捷と周密に  
よつて軍事上の大成功を収  
めた人でありました、將軍

通した將軍は臂に六尺の大兵で眞つ直な體格を賣めたとき、其の入隊をはげしく望んだが、その頑丈な額と堅く鋼鉄のや聖地パリステはりました。眼光より快活なる勇氣はりました。

目七十四年  
遠征軍に加  
の密なる  
たのも實に此の頃か

りました  
み前の脱走  
ツツチ侯爵  
て居したので幾度  
程を要つても遂に果  
了りました一將軍  
が漸次國の外に喧嘩

●新粉益安し  
今益々安入氣にて現物は六(六)の  
二十六錢七厘八月の現物は二  
四錢の間に在來せるが目下の  
市中問屋は阿れも先安を見越  
し組なれば各商會社は原料米  
略もある事にて近々値下を懸  
き脈合あり所詮下落は免れず

昨市 三國 京 延 商 勝  
 合もの、如く横口口に探知上不  
 合にて手合せ出来ずとも當用口  
 便に保合相違にて昨々乍ら小取引  
 見たり  
 ▲大豆 急々品騰となりて種大粒  
 買致れずの等相手次第にては殆ん  
 天井知らざるの狀懸にありされど  
 相場としては先ず七圓二十錢爲當  
 ▲新麥 本日の西門市に新麥走り  
 三石の出廻りを見たが品質の上

此邊の大保合なか 尻賣乎不乎大阪の成行

此株が墜落は全く人氣と時  
を失せらるゝのであるから人  
勞が費れるならぬのぢやないか  
り好うても買ふも可なりで  
れども單に市場の開散や座高  
い云々のみを目標として賣  
りあらうかと想はれるので  
ある某個人物もあつたので

級家庭用

イブロン  
ザンジ美顔料  
イブロン  
膚の保護用  
イブロン



三越  
白木  
松屋  
其他  
一般  
雜貨  
店に  
あり

**部品粧化店商原藤 内の丸京東**  
**目丁二町金貴城京 店支**



浪上義三郎速記

眞眞勝負をいたす考へはございませ  
ん、横山氏が一刀の鞘を拂はれたに  
依つて扇子を持つて對手をいたしま  
したばかり、意々となつたら一寸振  
んで傍の方へ片付けやうと存じまし  
て……横山樵太夫殿の中で醜い事  
をいふ奴に傍の方へ片付けろなんて  
大筋除の道具のつもりで居る思々し  
い事をいふ奴だと思つて居る、主以  
後もある事だ決して酒を飲んで居る  
へん宮本氏が御殿下さるごといふよ  
う參つてお話をなさない、樵へ横山  
樵太夫一過で怒つて了つた、主、能  
くお話をなさない此方は貴公も承つて  
居るだらう小笠原家の宮本氏である  
二刀流を工風した名譽の御人だ、貴  
公が如き者十人懸つても宮本氏に及  
ぶ氣遣はない、貴公も大敵を頂戴し  
なせんと、平に御容赦下さるやう  
ひます、何と彼も酒の上の事で、  
藏突つて、武、御酒の上では粗忽は  
がちでござるが、掛し以後は餘り  
過ぎなさんやうになさい飛んだ  
過の基で、樵、モウ惡々致しました  
ツカリ酒も酩酊したやうで、一之は  
めたに違ひない奴さ、二刀の方へ往  
て小さくなつた、上田主水も豫て  
本の名を聞いて知つて居る、神免  
刀流を工夫した天晴な人物といふ  
を存じて居りますから、主、宮本氏  
急ぎの邊中へは強いてはお止め  
ささんが如何でござらう城内へお立  
下さる譯には相成りますまいか、  
は君公も宮本には是非逢たいと仰  
やつて先日來期りに宮本は城下へ  
ぬか〜とお聞になる、お差支へ〜

[illegible]

太夫幸長の孫女を但馬守長晟といつて徳川家康公八番目の姫君、初め蒲生氏郷が秀行の室となり、後に淺野但馬守長晟の許へ嫁して光晟を産み、東御神君の御孫に依つて、松平の稱號を賜はり安藝守從四位少將に任ぜらる、後に紀伊守と改めましたが名君の譽れある方、武藏が參つたといふ事を我々聞に於てお喜びにならう直に目より仰付けられお喜を存する。武藏有難く重寶して種々武藝のお留しを申上げ、上々の首尾で御前を下され、上田の屋敷へ歸つて来る、上田主も町重に扱つて居ります、又主も戰場往來の豪傑だから語が面白く、二三日經つて武藏が暇をするとい、モウ一日／＼といふので引止められて半月許り滞在して居ります、君公も度々御前に召されて武藏の話を聞かぬ、淺野の家中に武藏名を傳へる人も澤山あるから是非一試を以て試合を望むが武藏辭退して試合をしない、其は深い仔細があるからでございませう、所が同輩の家老に西見孫左衛門といふ人がある、此人が上田の屋敷で當本に面會して種々話の末に孫二、拙者の屋敷へもお呼び下さるやう、拙者兩三日前、一頭の馬

[illegible][illegible]

京都府城山龍  
所造釀會

九十九



最上

醬油

關西商會

專賣店 前田酒店  
京坂本町二丁目  
瓢水味淋  
釀造場

瀨戸皮膚科醫院  
(目丁三舊)目丁二町旭  
士學醫  
瀨戸潔  
(番八九四二話電)

**Family Hotel.**

本館は市の中央にあり土  
地高層、庭内廣く閑靜  
にして宿泊及び宴會には  
最も好適す

**佛國式料理**

**宿泊宴會**

京州南大門通三丁目  
東京東區上野三丁目  
建築費合共一千八百圓

**ファミリーホテル**

館主 **ミセス・ボートル**

電話 二一八番

**胃病新藥**


**マーゲン**

胃腸病に効く

大塚製薬

約持店 京城南大門通二新井藥房

大塚製薬 西町本上 阪大

相傳此藥可治此形以廣告及御使司候  
 東京淺草區駒形電燈所 布施商會  
 大和 いたむし 鍾瘡治癒良劑  
  
 本館 牛馬市小幡町三十四番 遊科所  
 大坂 牛馬市小幡大馬路 赤野 遊科所  
 京都 牛馬市小幡大馬路 赤野 遊科所  
 本館 牛馬市小幡大馬路 赤野 遊科所

**工事請負**

清溪川保稟證金 各目入札金高ノ  
 入札者五以上城內ニ於テ國稅  
 上スル納付學校合費年額參拾地  
 以上スル從事者シテ滿年計係  
 石入札ニ限ラズ希望者ハ本限  
 二日午前四時現場等々會同仕  
 三時午後一時開始同會計係六  
 此契約ハ朝野總督府尹金充擔當  
 大正五年六月七日

本舖

ミツワ石鹼  
ミツワ樟油  
ミツワ家庭藥  
肝油ドロップス  
御園化粧品

發賣元

商標

東京市日本橋區橘町四丁目  
藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋

丸見屋商店

電信略號〇ミヤ………振替口座東京七一〇番  
營業部電話特長浪花三〇、四四八、四四九、四五〇番

許特賣專 〇 標商錄登  
 スブツロド油<sup>方</sup>肝<sup>方</sup>  
 し減半を量含の油肝<sup>方</sup>  
 煉機有。緣國有。て  
 を等那規。灰石及び  
 むしせ有含

▲賣捌 全國到る處の藥舖、洋酒食料品店、化粧品店、小間物店

如斯人は滋養料  
 一 骨の故障即ち拘攣骨軟化  
 其の他種々の骨病ある人  
 一 營養不良から來れる眼病  
 一 例へば夜盲症や網膜貧血に罹れる人  
 一 眼病（遠視）に罹れる小兒  
 一 發育不全の小兒  
 一 貧血症になつてゐる人  
 一 肺結核其他結核的の病に罹つてゐる人  
 一 腦神經衰弱、ヒポコンデリ  
 一、ヒステリーなどの神經病に悩まされてゐる人  
 一 陰萎、遺精などの生殖器病  
 一 經衰弱に罹れる人  
 一 病後の衰弱を速く回復した人  
 一 心臓病に罹れる人  
 一、右の外種々の病に罹つてゐる人の滋養物として理想の良食物である

〇復カ肝油ドロツプスを用ふべし

標商錄登 ○ 許特賣專

**スプツロド油肝**

に五に一類は一量含ふ油肝  
可び及糖芽麥てし  
以を物ヲ奈皇含性落て  
………成て

如斯人は滋養料○肝油ドロップスを用ふべし

- 一、既の色が蒼白くて飽無き人
- 一、皮膚の紋理が悪くザワ／＼してゐる所謂あれ性の人の
- 一、身體一般に貧血してゐる人の
- 一、是と云へば病氣はなれても何とも無く弱く威育に罹り易い人の
- 一、筋肉の目立て瘦せてゐる人の
- 一、手足が冷て凝らねれどいふやうな纖弱い人の
- 一、色が蒼くて肉痩せ、而して活潑ならぬ所謂肺病的の小兒
- 一、頸が細長く、頰が瘦け、喉嚨や腕の人並より多く出る所嗽や痰の人並より多く出る所閉結核素質のある人の
- 一、脂肪を太らせ、體格壯健に元氣よく活動せんとする人の
- 一、身體一般に脂肪氣の少き人の
- 一、顔や手先きを滑こしく度人の
- 一、産前産後の滋養を計らうとする人の

[illegible]







[illegible]



大平安南道徳川郡（大平安南道徳川郡）

山田文祿堂藥房





